

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] A 病院の救急外来に心肺停止で救急搬送された患者家族に対する看護実践についての実態調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 村松武明・看護部（高度救命救急センター救急外来）看護師

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2023年12月31日

目的：救急外来に心肺停止で救急搬送された患者家族に対する看護師のアセスメントとケア実践の実態を調査し、今後の救急外来に心肺停止で救急搬送された患者家族へのケア体制構築のための基礎資料とすることが目的です。

方法：単施設で行う後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2020年4月～2021年3月に心肺停止で救急車来院し、救急外来で死亡確認された126件

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療記録（来院月日・曜日・時間、勤務帯、蘇生時間、救急外来滞在時間、年齢、性別、既往歴、日常生活動作、かかりつけの有無など）、看護記録、救急搬送表等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

村松武明・看護部（高度救命救急センター 救急外来）

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971